

NEDOより実証事業

「IoT家電の安全回収を見据えたネット通販利用者向け 廃家電回収システムの構築と実証」を採択

当社の子会社であるリネットジャパン株式会社(本社:愛知県大府市、代表取締役社長:黒田 武志、以下「リネットジャパン」)は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下「NEDO」)から、「アジア省エネルギー型資源循環制度導入実証事業」において、「IoT家電の安全回収を見据えたネット通販利用者向け廃家電回収システムの構築と実証」の内容で、実証事業の採択を受けました。

リネットジャパンは、2014年に小型家電リサイクル法の認定事業者の許認可を取得し、インターネットと宅配便を活用したユニークな消費者向け回収サービスを92自治体(2016年10月末現在)と提携し展開しています。

昨今、インターネット通販で家電を購入する消費者が拡大している中、ネット通販業者による廃家電の回収サービスの提供は実店舗での回収と比較し、整備されていない状況にあります。また、家電4品目と小型家電等のリサイクル回収は、申込み窓口・制度が別となっており、消費者の利便性が低いことがリサイクル推進の課題となっています。そこで、本実証事業では、リネットジャパンが小型家電回収において構築したシステムを活用するとともに、あらたに引越し便などと連携することで、ネット通販業者・消費者が利用しやすい廃家電の一体型ワンストップ回収受付システムの構築を目指します。

また、今後、家電製品においてもIoT(Internet of Things)の普及が予想されていますが、本実証事業で構築されたシステムは、将来の家電のIoT化に伴い不可欠となる廃家電の安全回収システムの構築を視野に入れたものです。IoTの普及においては、経済産業省・総務省など産官学で運営される「IoT推進コンソーシアム」の「IoTセキュリティガイドラインについて」で、「廃棄した機器からの情報漏えいの可能性が存在する」と指摘されています。現在、リネットジャパンのインターネットと宅配便を活用した小型家電の回収サービスは、主にパソコンという情報セキュリティが求められる製品を中心に利用されており、リサイクル回収だけでなく、セキュリティ面の安全性のニーズに応えるサービスとなっています。本システムは、将来的にはIoT時代に求められるリサイクル+セキュリティの条件を兼ね備えた、自治体やメーカーによる回収に代わる次世代の廃家電回収方法として、発展的な活用が期待されています。

リネットジャパンは、循環型社会の構築に向け、インターネットを活用した消費者に利便性が高い、セキュリティも安心の回収サービスを提供することで貢献して参ります。



【概要】

テーマ：IoT家電の安全回収を見据えたネット通販利用者向け廃家電回収システムの構築と実証

実施事業者：リネットジャパン株式会社

実施期間：平成28～31年の3年間

【NEDOについて】

日本最大級の公的研究開発マネジメント機関として、経済産業行政の一翼を担い、「エネルギー・環境問題の解決」および「産業技術力の強化」の二つのミッションに取り組む国立研究開発法人です。

以上